



エスペックバンビの里 MAP



エスペックの森

1999年より社員が在来樹種を植樹し、育てた森。アラカシ、シイノキ、コナラ、イロハモミジなど約65種類、3万本が茂る豊かな森には、メジロやヒヨドリなどたくさんの鳥が訪れます。



アラカシ



タブノキ



シイノキ



イロハモミジ



クヌギ



コナラ



「人と自然の共生のために、私たちはどうすればよいのか」私たちの暮らしは、自然から受け取るさまざまな恵みに支えられています。エスペックバンビの里は土地本来の植物にこだわり、森と水辺、草地が一体につながる場所を創り出しています。多種多様な生きものが集い、社員が憩う場所として、また、次世代を担う子どもたちに環境教育を行う場として活用しています。

つながりの大屋根 — 屋上草地 —

「六甲北部の畦道」をテーマに地域性由来種100%でつくった屋上草地。四季折々の変化が楽しめる草地では、カンサイタンポポやスズサイコ、キキョウなどの希少な植物を育て、保護しています。



カンサイタンポポ



スズサイコ



キキョウ



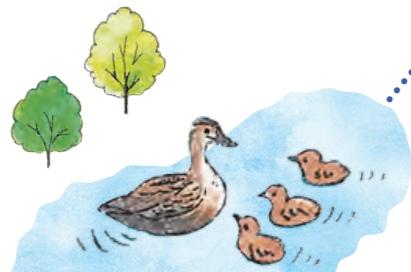
ヒバリの巣



ノアザミ



カワラナデシコ



エスペック ビオトープ

トンボ池 エリア

「人と生きものとの共生」をコンセプトとしたエリアです。ハナショウブやミソハギなど色とりどりの花や、春に産卵にくるカルガモ、トンボの群れは見る人の心を癒します。

せせらぎ小路 エリア

生きものが集う「トンボ池」と植物を中心とした「ヨシの池」をゆるやかにつなぐ水の小路です。澄んだ小川に光が差し込み、キラキラときらめきます。

ヨシの池 エリア

春にはアサザの花が咲き、冬には毛足の長いヨシが池を覆うなど、自然の移り変わりを楽しめるエリアです。農耕地の土手を再現したチガヤの草地も見どころです。



ハナショウブ



アサザ



カルガモ



ショウジョウトンボ



エスペック株式会社

神戸R&Dセンター
651-1514 神戸市北区鹿の子台南町 5-2-5
Tel: 078-951-0960 Fax: 078-951-0967